

第 83 回大野市介護保険運営協議会・第 1 回大野市高齢者福祉計画策定委員会概要

日時：令和 8 年 5 月 2 8 日（木）午後 7 時～8 時

場所：結とぴあ 201、202 号室

1 開会

2 委嘱状交付

介護保険運営協議会委員 委員交代

大野市区長連合会 清水進治 委員

高齢者福祉計画策定委員会委員 全員に委嘱

3 会長・副会長の選出

介護保険運営協議会 副会長に大野市民生委員児童委員協議会 長谷川委員を選出

介護保険運営協議会の会長、副会長は高齢者福祉計画策定委員会の会長、副会長を兼ねる

4 会長あいさつ

5 議題

（1）高齢者福祉計画・介護保険計画について 【資料 1・2】

【事務局より説明】

介護保険運営協議会・大野市高齢者福祉計画策定委員会の設置に関する根拠と役割について説明。

第 10 期介護保険事業計画の基本指針に盛り込む主な事項について説明。

—資料 1・2 質疑なし—

（2）高齢者の状況について 【資料 3・4】

【事務局より説明】

後期高齢者の割合が高く、施設・居住系サービスの割合が高い。

利用実績は減少傾向だが、給付費は微増している。

—資料 3・4 質疑応答—

【委員】

資料3（5）介護サービスの給付状況について「短期入所生活介護」「看護小規模多機能型居宅介護」「地域密着型通所介護」「地域密着型介護老人福祉施設」の割合が高いのはなぜか。

→【事務局】

現在、傾向をお示ししたところで詳細な理由は不明。

【委員】

小規模多機能、グループホームの活用がこれから重要になる。施設の空きを利用した、要介護3以下の方が安価な形で入所ができる工夫が必要。訪問系、通所系のサービス拡充が必要。

【委員】

資料4（1）居宅サービス⑥通所介護の利用回数実績が減っている理由は何か。

→【事務局】

利用回数の変化が大きいのは、年平均ではなく、3月末時点での数値を記載しているため。計画策定の際は、年平均値を出す予定で利用回数自体は大きく変動していないと考えられる。

【委員】

市の人口は減っているが、高齢者総数や介護認定数は大きく変化していない。若い世代への負担や介護保険料負担は右肩上がりになっていくことを想定し、計画を策定しなければならない。

そのためには地域包括ケアシステムの進展が必要。特に元気な高齢者の協力が必要。介護予防が大事である。

（3）介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査結果について

【資料5・6】

【事務局より説明】

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果、在宅介護実態調査結果について説明。
調査結果からみえた課題から、高齢者の具体的な支援策を検討する。移動支援や地域の見守りのネットワークの構築、認知症への理解普及などがあげられる。

【委員】

次期計画では、市総合計画や社協などの取組等の関連施策との連携を進めてほしい。

→【事務局】

既に第9期介護保険事業計画から、総合計画に基づき、関係機関とも連携して支援を実施している。

【委員】

関連資料を出しながら次回以降の協議会を運営してほしい。

→【事務局】

今後は第9期計画の評価も交えて協議するため、その資料で関連施策との連携は十分追うことができると考える。

【委員】

市民の方が知らない介護サービスが多い。主要なサービス以外の細かなサービスの普及を推進してほしい。

→【事務局】

普及啓発を行っていく。大野市の特徴として、動ける間は仕事をしていたいという方が多く、認定を受けられた時点で介護度が重い方が多い印象。介護を利用したい人がいたら、まずは主治医の先生に相談してほしい。主治医への相談が難しければ、健康長寿課内の地域包括支援センターを紹介いただきたい。

(4) 介護保険事業等意向調査案について

【資料7】

【事務局より説明】

今後の施設整備やサービスの提供体制、介護人材の状況についての調査。

介護人材の状況についての調査は今回新たに実施する。

今後のサービス量の見込みや体制整備の検討に活用する。

—資料7 質疑応答—

【委員】

調査対象に養護老人ホーム等は含まれていないのか。

→【事務局】

養護老人ホームは介護保険施設ではないため、今回の調査には含まれないが、希望についてはまたお聞きしていく。

【委員】

外国人人材についての設問はぜひ入れてほしい。

→ **【事務局】**

資料 7 調査票の問 9 で設定している。

【委員】

介護職員が医療行為を提供できる資格等あるが、依然として医療行為の提供ができない介護職員が多い。(特に夜間の施設)

坂井市では医療関係の施設の中で対応できる介護スタッフを増やす取組を行っている。医療行為を提供できる資格を取得しやすい環境の整備意向についても調査してほしい。

→ **【事務局】**

今回の調査は入所施設に限った調査ではなく、在宅サービス提供事業所も対象に含まれるため設問に加えるのは難しい。まずは、どの職種が足りていないのかを把握したい。

6 報告事項

(1) 介護サービス事業所の指定及び指定更新等について

【資料 8】

【事務局より説明】

介護サービス事業所の指定更新状況を報告。

—質疑なし—

7 その他【事務局】

今年度は年 4 回開催予定。

次回は事業所意向調査の結果報告や、計画骨子案について検討をお願いしたい。

8 閉会あいさつ

●会議資料

資料 1 : 大野市の今後の高齢者施策の参考資料とする高齢者の実態調査結果について

資料 2 : 大野市介護保険条例の一部改正について

資料３：介護サービス事業所の指定更新等について

資料４：介護保険事業の実施状況現状

資料５：大野市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果報告書

資料６：大野市介護実態調査結果報告書

資料７：第１０期介護保険事業計画期間愛における施設等整備意向調査及び介護人材に関する調査について

資料８：介護サービス事業所の指定更新等について